



夢限りない早池峰の地

♪ 中居の丘に聳えたつ われらが学舎 ♪

令和8年4月24日(金)
校報 第 1 号
花巻市立大迫中学校
〒028-3202
花巻市大迫町外川目27-22-1
TEL 0198-48-2221
FAX 0198-48-2216
(文責 永本 一志)

強い意志を持ち「やりきる」 始業式

4月6日(月)、第1学期始業式を行いました。令和8年度のスタートです。今年度の学校教育理念を「夢と希望を持ち、岩手でそして世界で活躍する人材の育成 ～夢限りない早池峰の地～」としました。新年度の決意では、生徒会代表岡本ひなたさん、2学年代表堀田凰雅さん、3学年代表柳田優太さんの3名が、それぞれの目標や決意を力強く発表してくれました。私からは中国の歴史書「後漢書」から「疾風に勁草を知る」という言葉を伝えました。苦難に遭遇した時にこそ、本当の信念の固さや意志の強さが分かる、という意味です。強い意志を持ち、最後までやりきることを心がけて欲しいと心から強く願っています。1年生18名、2年生21名、3年生18名、合計57名の全校生徒の健康と安全に留意し、生徒一人一人が笑顔で元気に学校生活を送ることができるよう、教職員一同全力で取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様方のご理解ご支援を賜りますよう、今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新学期が始まりました。新しい学年を迎え、期待や楽しみがある一方で、不安を感じている人もいないのではないのでしょうか。そのような時に大切なのが、周りの人との関わりだと思っています。今年わたしたちは互いに支え合いながら過ごせる学校を目指していきたいと考えています。なぜこのような学校を目指したいのかというと、今日の午後には入学式が行われ、新入生が入学してくるからです。新入生にとっては小学校と中学校では生活の仕方も大きく変わり、わからないことや不安に感じることも多いと思います。だからこそ、私たち在校生が声をかけたり、学校生活について教えたりすることで、安心して過ごせる環境をつくっていくことが大切だと考えます。また、大迫中学校は全校生徒が少なく、先輩後輩の距離が近いという特徴があります。だからこそ、学年を超えて関わりやすく、多大に支え合うことができる学校だと思っています。日常の中での小さな声かけや挨拶に加え、行事などの場面では協力し合うことが特に大切です。一人では難しいことでも、みんなで支え合うことで達成することができます。生徒会もみなさんが過ごしやすい学校づくりのために、積極的に行動していきたいと思っています。これからの1年が充実したものになるように、一人ひとりの行動でこの学校をより良い場所にしていきたいと思います。 生徒会代表 岡本ひなた

今日から2年生としての生活が始まります。私たち2学年がこれからの1年間を過ごすにあたって、努力したいことが2点あります。1つ目は勉強です。昨年度は一部の人が集中して授業や家庭学習に取り組むことができいていませんでした。だから2年生では、定期テストや学習整理テストで自分の目標点を全員が超えられるように尽力し、成績を少しでも向上させられるように頑張ります。来年は受験も控えているので1・2年生の学習を定着させられるように頑張ります。2つ目は生徒会活動です。2年生の秋からは自分たちが中心となって活動していくので3年生の動きなどを見て、秋からは自分たちでより良い大迫中学校を創り上げていけるように頑張ります。今日から後輩が入学してきます。私たちはこれまでの経験を生かして学校生活をさらに充実させ、下級生の手本となるように頑張っていきます。学習面ではより主体的に取り組み、部活動や行事でも積極的に行動し、みんなで学校生活をよりよくしていきましょう。最後に、中学校生活1年間で学んだことを踏まえて、2年生としての新しい一歩を力強く踏み出していきたいです。 2学年代表 堀田凰雅

春休みが終わり、新しい学期が始まり、私たちは最高学年になりました。1学期は、修学旅行や体育祭などの行事があるので全力で楽しみ、勉強や日常生活では2年生で課題だったところを改善し、良かったところは伸ばしたいです。これからの1年間は、受験や進路に向き合う大切な時間になると思うので、初めの1学期で良いスタートを切れるように頑張りたいです。

3学年代表 柳田優太

